

# ゴミや免許返納への対策を

## 改善に向け検討する

**問** 高齢者にとってゴミ問題は深刻だ。足が悪くなった、重い物が持てなくなった、ごみ収集場所が遠い等々、高齢に伴いゴミ問題で取り残される高齢者が増える事は目に見えている。区長に現状調査をお願いし、検討会を行うなどから現状を組み入れて、早急な対策が必要と思うがどうか。

**答** 藤本 住民課長  
区長から要望があれば可能な限り応えてきたが、高齢化に伴う困難さは認識している。

る。支援対策として福祉部門とも連携し、区長会などでもご協力を頂きながら、検討する。平成30年度実施に向けて取り組みたい。

**問** 車がないと暮らしづらいので高齢者で免許返納に踏み切れない人も多い。運転経歴証明書は生涯身分証明書として使えるし、免許の自主返納の背中を押す意味で、何らかの助成をしたらどうか。

**答** 矢野 地域住民課長  
免許を自主返納すれば運転経歴証明書がもらえる。その手数料千円を平成29年度から補助する検討をしている。証明書があれば、くろしお鉄道の普通運賃や西南交通のバス代も半額になる。四十万交通も割引を検討している。



みやち ようこ 議員  
宮地 葉子

## 被災者対策

### 在宅被災者への配慮も必要

できる限り考慮していく

**問** 災害で家屋が全壊なら仮設住宅や財政支援もあるが半壊以下はない。壊れた家などで暮らさざるをえない方たちへの配慮が必要ではないか。

**答** 今西 建設課長  
法に適用されない弱者の方々の支援は切実な問題。先例を調査しながら、出来る限り視野に入れ検討したい。

## 就学援助制度

### 支援の拡充を

可能な範囲で  
援助を増やす

**問** 未来ある子どもたちが能力に応じて、経済的な格差に関係なく等しく教育を受ける権利は憲法で保障されている。3月議会で就学援助制度

の拡充を求めた質問に検討中のとの答弁があり、それらの結果について伺う。1点目は援助金の支給を入学前に変更できないか。2点目は修学旅行費が8割給付なので実費給付を。3点目はPTA会費、クラブ活動費への補助は。4点目は援助対象を全国並みに拡充できないか、それぞれを問う。

**答** 畦地 教育次長

1点目の支給時期は、他事例を参考に検討する。2点目の修学旅行費は実費支給で検討したい。3点目のPTA会費は来年度について検討中。クラブ活動費は現金給付か現物給付か検討中。平成29年度の予算で審議をして頂きたい。4点目の支援拡充は生活保護基準の1・0未満から1・3に引き上げ、支援対象者は1割程度増える見通し。

氏名	日本花子		昭和40年03月10日生
住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
交付	平成23年09月01日	12345-1	
<b>運転経歴証明書</b> (自動車等の運転はできません)			
第	123456789101号		
有効期限	平成00年00月00日		
交付日	昭和60年08月01日		
二	平成00年00月00日		

運転経歴証明書見本 (広島県警察HPより)